

## 既存データを活かした接続機器の変更

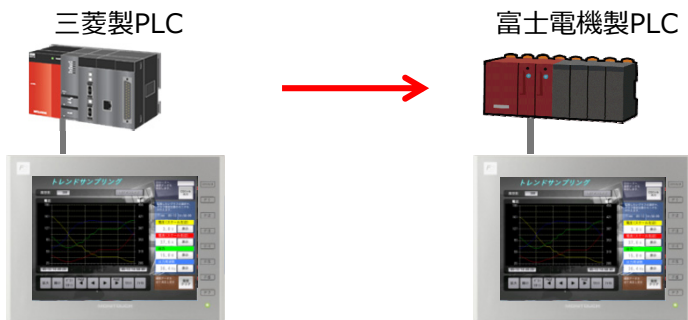
第82号 (2016年3月号)

PLC機種が変わると既存データのデバイス修正が大変だな…とっていませんか？  
 デバイスを一括で変更する方法をご紹介します！

- ・デバイス変換ダイアログ
- ・富士電機製FLEX-PC / MICREX-FをMICREX-SXに変更する場合
- ・PLCはそのままで、デバイス範囲を変更する場合

### BEFORE

追加制作の装置だけPLC機種が異なる場合…  
 手作業でデバイスの変更をしていた。

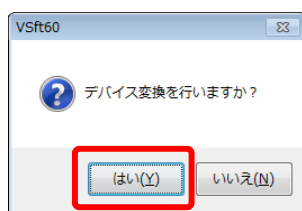


PLC機種を変えて…  
 デバイスを全部打ち直して…  
 手間がかかるな…

デバイス変換ダイアログを使用すると！

### AFTER

デバイス変換ダイアログで、  
 PLC機種の変更と同時に、デバイス変換もできます！



PLC機種変更時に表示される  
 ダイアログを[はい]で進める。



デバイス部分をダブルクリックして  
 任意のデバイスに変更できます！

例えば！

用意しておいた対比表を元に、デバイス範囲を決めるだけ！

これなら既存画面を流用できるし、  
 画面作成の効率も上がるね！！

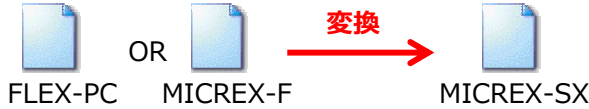


更に役に立つポイントは次のページへ！！

富士電機製FLEX-PC / MICREX-FをMICREX-SXに変更する場合

PLCのプロジェクトを変換した後なら、PLCの情報を使用して、簡単にデバイス変換ができます！

1. SX-Programmer StandardでPLCのプロジェクトを変換



2. SX-Programmer Standardから「アドレス割り付け情報」をエクスポート

- ・ FLEX-PC : \*.nad
- ・ MICREX-F : \*.fad

3. V-SFTのPLC機種変更時、手順2.でエクスポートしたファイルをデバイス変換ダイアログでインポートするだけ！



PLC側を変換するだけなので作業がスムーズ！

手順をまとめた資料（テクニカルインフォメーション）をHPにご用意しています。

【ダウンロード先URL】

<http://www.hakko-elec.co.jp/site/support/download-tec.html>

【項目】

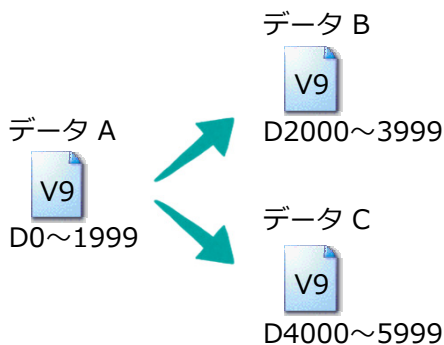
7.富士電機PLC機種変換について

【ファイル名】

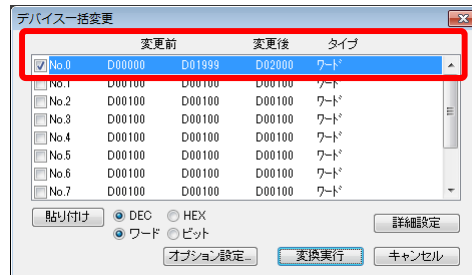
TI-M-0061-2.pdf

PLCはそのまま、デバイス範囲を変更する場合

デバイス一括変更を使用すれば、画面データ全体、もしくは変更範囲を指定してデバイスを一括で変更できます！



【ツール】 → 【一括変更 / デバイス】



変換前と変換後のデバイス範囲を指定するだけだから簡単！



【連絡先】

発紘電機株式会社  
モニタタッチコールセンター

TEL : 0120-929-299  
※ 携帯電話からは076-274-5130  
FAX : 076-274-5208  
URL : <http://www.hakko-elec.co.jp>